

# 2023年度

## 看護専門領域スキルアップ研修 実施要綱

受付開始：2023年4月20日(木)

1. 研修日時、場所、Zoom/YouTubeのURL、  
配布資料等々の確認方法

⇒ 「研修情報一覧」をご覧ください。

2. 「研修情報一覧」の掲載場所

⇒ 以下のHPに掲載しています。

<パスワード必要>

- ・看護職キャリア開発支援部門HP(学外)

<パスワード不要>

- ・看護職キャリア開発支援部門イントラページ
- ・本院看護部イントラページ

※パスワードはイントラページに掲載しています

ご不明な点は事務局までご連絡ください

女性医療人キャリア形成センター  
看護職キャリア開発支援部門  
03-3353-8112 内線30166  
cdc.bm@twmu.ac.jp



## 【1】zoom を利用した研修について

### 【受講手順】

手 順	内 容
1. 申し込み	対面形式の研修と同様に、申し込みが必要です。
2. 受講の準備	<p>①事前資料、配布資料</p> <p>・資料がある場合は「研修情報一覧」に QR コードを掲載します。 「研修情報一覧」は看護職キャリア開発支援部門の学内イントラ HP からご覧いただけます。各自でダウンロードするなど、受講の準備をしてください。</p> <p>②zoom の URL、ID/PW</p> <p>・zoom の情報は「研修情報一覧」に掲載します。「研修情報一覧」は看護職キャリア開発支援部門の学内イントラ HP からご覧いただけます。</p> <p><b>※学内専用ページのため、学外からは zoom 情報が閲覧できません。必ず受講前に URL や QR コードを確認し、当日、zoom に接続できるように準備してください。</b></p>
3. 当日の受講	<p>あらかじめ確認しておいた URL や QR コードから、各自 zoom に接続してください。</p> <p>(学内ネットワークの使用は原則禁止ですが、情報システム課の web 会議予約を利用する場合は、学内ルールに則って行ってください)</p>
4. 受講後のアンケート提出	<p>「当日の受講」と「アンケート提出」の両方が揃ってはじめて「受講」とみなします。受講後は必ずアンケートを提出してください。</p> <p>アンケートの URL と QR コードも zoom 情報と同様に「研修情報一覧」に掲載します。アンケート提出後、本院の受講者はナースナビ上で「受講済」として登録されます。</p> <p><b>※アンケートが提出されないと「受講済」とはなりません。必ず提出してください。(施設問わず)</b></p>

## 【2】YouTube を利用した研修について

### 【受講手順】

手 順	内 容
1. 申し込み	申し込みは不要です。
2. 受講	<p>①配布資料など</p> <p>・資料がある場合は「研修情報一覧」に QR コードを掲載します。「研修情報一覧」は看護職キャリア開発支援部門の学内イントラ HP からご覧いただけます。各自でダウンロードするなどをお願い致します。</p> <p>②YouTube の視聴</p> <p>・動画の準備ができ次第、URL と QR コードを「研修情報一覧」に掲載しますので、各自で受講してください。</p> <p>(学内ネットワークの使用は原則禁止ですが、情報システム課の web 会議予約を利用する場合は、学内ルールに則って行ってください)</p>
4. 受講後のアンケート提出	<p>「アンケート提出」をもって「受講」とみなします。</p> <p><u>受講後は必ずアンケートを提出してください。</u></p> <p>アンケートの URL と QR コードも zoom 情報と同様に「研修情報一覧」に掲載します。アンケート提出後、本院の受講者はナースナビ上で「受講済」として登録されます。</p> <p><b>※アンケートが提出されないと「受講済」とはなりません。必ず提出してください。(施設問わず)</b></p>

## 【3】申し込み方法について

※「zoom」と「YouTube」を利用した研修に申し込む場合は、「P.1～P.2」をご確認ください。

### ナースナビで申し込みが可能な場合 (女子医大勤務者)

#### 【手順】

1. ナースナビの画面上、スキルアップ研修名は、研修名の前に「★印」がついています。
2. 院内研修同様、参加希望の研修とコースについて事前に所属師長に確認、承諾を得てから、「ナースナビ」に各自で入力して申し込みをしてください。  
なお、PC 操作上は、承認者名を選択する必要はありません。
3. 「ナースナビ」の入力方法は、院内研修と同様です。入力後は、必ず届出状況を確認し、申し込んだ研修名が表示されているかを確認してください。

#### 【受付後の連絡】

以下の場合を除き、事務局から個人宛の受付完了連絡は行いません。

#### ～事務局から個人宛に連絡する場合～

1. 定員オーバー等の理由により申し込みの受付ができない場合
2. 定員に満たない等の理由により研修が中止となった場合  
⇒上記「1」「2」の場合は研修日の3日前までに事務局から連絡します

### ナースナビの利用ができない場合 (女子医大勤務者)

「看護専門領域スキルアップ研修参加申込書」を師長経由で提出してください。受付後の連絡も、例年通り事務局から通知書を師長経由でお戻しします。申込書は本実施要綱の一番後ろに添付されています。(ホームページからのダウンロードも可能)

### 女子医大以外に勤務されている方

YouTube 研修の一部について、受講可能です。受講ご希望の方は、「看護職キャリア開発支援部門」のホームページに掲載されている学外の方向けの研修一覧表をご覧ください、申し込みフォームよりお申し込みください(1 研修につき 2,000 円の受講料になります)。なお、対面形式の研修につきましては、Covid-19 感染拡大防止の観点によりお申し込みは受け付けておりませんので、予めご了承ください。

## 【4】最新情報(開催日時、会場等)の確認方法

最新情報は「[研修情報一覧](#)」に掲載します(随時更新)。更新した際は HP でお知らせしますので、適宜、最新情報のご確認をお願い致します。

### 確認方法

#### < 看護部(本院)イントラからの確認方法 >

トップページ「MENU」から「看護専門領域スキルアップ研修」をクリックしてください。

The screenshot shows the nursing department intranet. On the left is a 'MENU' sidebar with the following items: トップページ/お知らせ, 看護部ホワイトボード, 看護部内会議・委員会, Nurse NAVI, 院内教育, **看護専門領域スキルアップ研修** (highlighted with a red box), and 看護研究. The main content area is titled '看護専門領域スキルアップ研修' and contains the following text:

(イメージ)

①開催日時、会場、申込締切、zoom/YouTube 情報、配布資料、研修担当者連絡先など  
⇒「[研修情報一覧](#)」をご覧ください。

②実施要綱  
⇒[こちらをご覧ください。](#)

#### < 法人イントラからの確認方法 >

トップページ下部の「組織別サイト」から女性医療人キャリア形成センターの学内ページにアクセス

The screenshot shows the TWAMU intranet. At the top, it says '東京女子医科大学 法人イントラサイト'. Below is a navigation bar with '組織別サイト' and '組織図はこちらをクリックしてください >'. The '組織別サイト' menu is expanded, showing a grid of categories: 教育, 研究, 附属医療施設, and 法人事務部門. Under the '教育' category, '女性医療人キャリア形成センター' is highlighted with a red box. An arrow points from the text 'ページ下部' to this highlighted item.

女性医療人キャリア形成センターの学内ページ(イントラ)で、「看護職キャリア開発支援部門」をクリック

Welcome to TWAMU Career Development Center for Medical Professionals

★連絡先★  
Tel : 03-3353-8112  
内線30165,30166  
Mail:cdc.bm@twmu.ac.jp

**女性医療人キャリア形成センター**

女性医療人キャリア形成センター/ダイバーシティ環境整備事業推進室(学外ページ)  
女性医療人リーダー育成部門/女性医師・研究者支援部門/女性医師再研修部門/ **看護職キャリア開発支援部門**

## < 学外の方の確認方法 >

※一部の YouTube 研修を受講いただけます。(1 研修につき受講料は 2,000 円)

「東京女子医科大学」のトップページを開き、右上にある「女性医療人支援」をクリックすると「女性医療人キャリア形成センター」の HP が開きます。そこから「看護職キャリア開発支援部門」のページを開き、「看護専門領域スキルアップ研修」の情報をご覧ください。

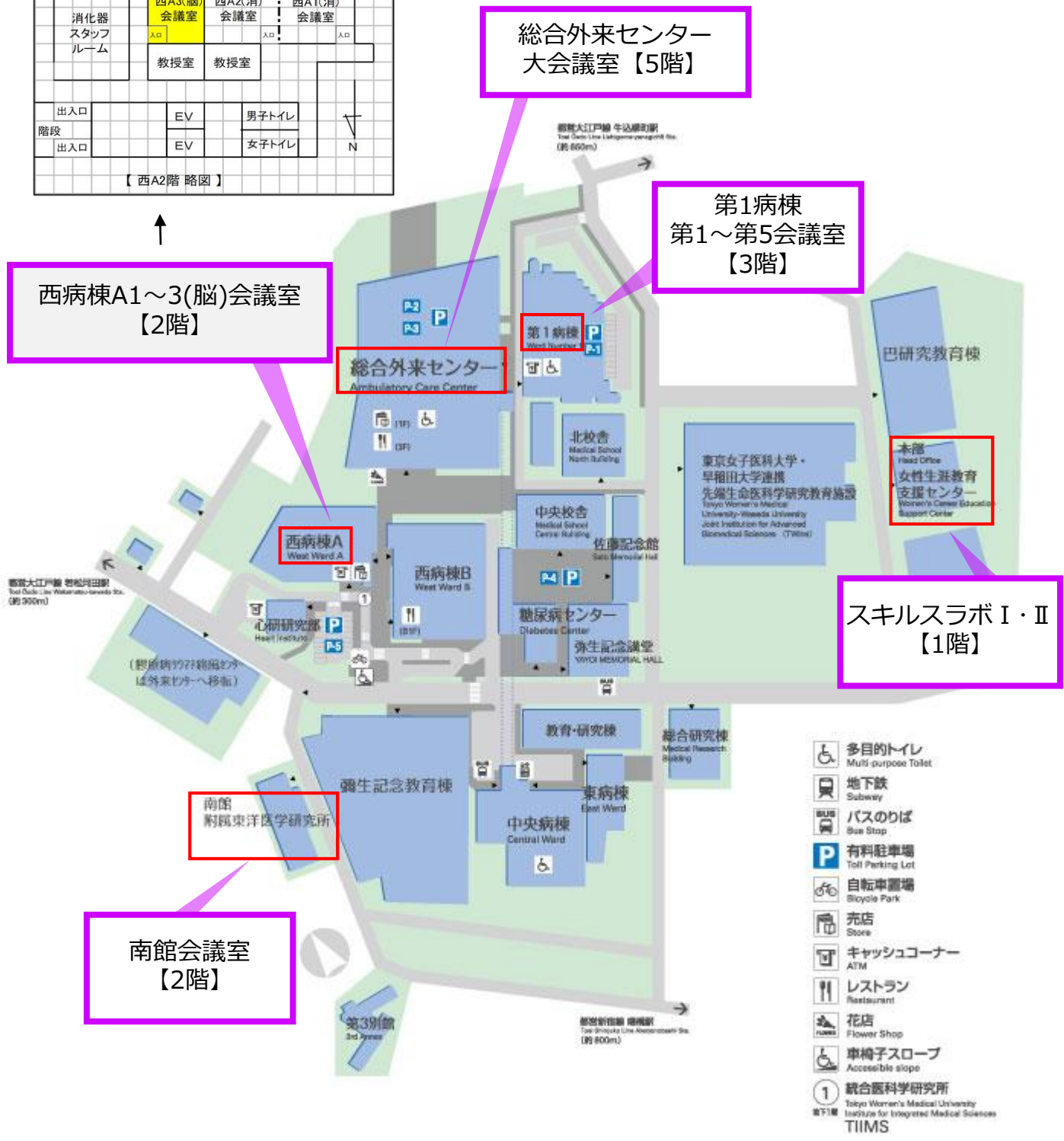


学外の方が受講可能な YouTube 研修の一覧を掲載しておりますので、[ゲークルフォーム](#)でお申し込みください。

# [5] 看護専門領域スキルアップ研修 ～ 会場一覧 ～

	西A3(脳)会議室	西A2(消)会議室	西A1(消)会議室
消化器 スタッフ ルーム	入口	入口	入口
	教室	教室	
出入口		EV	男子トイレ
階段		EV	女子トイレ
出入口			N

【西A2階略図】



- 多目的トイレ  
Multi-purpose Toilet
- 地下鉄  
Subway
- バスのりば  
Bus Stop
- 有料駐車場  
Toll Parking Lot
- 自転車置場  
Bicycle Park
- 売店  
Store
- キャッシュコーナー  
ATM
- レストラン  
Restaurant
- 花店  
Flower Shop
- 車椅子スロープ  
Accessible slope
- 統合医科学研究所  
Tokyo Women's Medical University  
Institute for Integrated Medical Sciences  
TIIMS



## 【6】看護専門領域スキルアップ研修を受講される皆さまへ (女子医大勤務者)

### 本研修のねらい

本研修は、実践での学びとの統合を繰り返すことにより、明日からの看護実践に生かすことをねらいとしています。また、実践者主導の体験型研修により、個々に見合った看護力の獲得に寄与します。さらに、受講者と学習支援者の相互的なキャリア形成につながることを目指しています。

#### 申し込みについて

- ✦ 研修内容は、キャリアラダーレベルに合わせたものになっています。各自のレベルに該当する研修を選択し、申し込んでください。
- ✦ 受講が決定した際には受講日時を厳重に把握して、各自責任をもって参加してください。定員になり次第、募集を締め切る場合があります。また、定員に満たない場合は中止となることがありますので、その際は HP や通知等でご連絡いたします。HP は各自確認をお願いいたします。
- ✦ 会場変更が生じる可能性があるため、参加される方は、研修前にホームページにて最新情報を確認してください。

#### 受講証明書について

- ✦ **2023 年度から「スキルアップ研修受講修了証明カード」は廃止となります。** 今後は希望者に受講証明書を発行しますので、希望される方は以下の方法で研修担当者へお伝えください。

研修形式	申込方法
1. 対面	研修会場で直接、研修担当者にお伝えください。
2. Zoom	受講後アンケートに受講証明書に関する質問がありますので、
3. YouTube	「発行を希望する」と回答してください。

#### 受付締切後の追加申し込み、変更、キャンセルについて

- ✦ キャンセルは、やむを得ない事情を除いて原則不可とします。
- ✦ 受付締切後の追加申し込み、参加者等の変更、またやむを得ない事情によるキャンセルにつきましては、師長経由で各研修担当者まで直接ご連絡ください。(事務局への連絡は不要です)

#### 研修担当者の連絡先

- ✦ 「研修情報一覧」に掲載しています。看護職キャリア開発支援部門の学内ページ(イントラ)よりご覧ください。足立医療センターと八千代医療センターの看護部にも別途お届けしておりますので、そちらもご確認ください。

## 【7】2023 年度 看護専門領域スキルアップ研修一覧

研修日時、場所、受付締切等は「研修情報一覧」をご覧ください。

記号・番号	がん看護領域	
A	1	がん看護＜がん治療の基本＞ ～がん放射線療法・がん薬物療法・遺伝看護の基礎を学ぼう～
	2	がん看護＜がん薬物療法看護 副作用対策＞ ～がん薬物療法の副作用対策の基礎を学ぼう～
	3	がん看護＜がん放射線療法＞(本院のみ) ～放射線治療室の見学を通して理解を深める～
	4	がん看護＜がん疼痛を有する患者のケア基礎＞ ～オピオイドの基本のき～
	5	がん看護＜オピオイドが必要となる患者のケア入門＞ ～がん疼痛・呼吸困難感のマネジメントを学ぼう～
	6	多職種で考えるがんの症状マネジメント ～骨転移を有する患者の危険な兆候を見逃さないために！～
記号・番号	救急看護領域	
B	1	やってみよう！急変対応(院内のみ)
	2	災害看護
	3	災害看護-基礎編-
	4	災害看護-応用編-
記号・番号	皮膚・排泄ケア看護領域	
C	1	＜褥瘡管理Ⅰ＞予防に勝るケアはない！ 褥瘡を予防できるナースになろう
	2	＜褥瘡管理Ⅱ＞創傷治癒を促進するのはあなたのケア次第！ 創傷治癒過程・褥瘡の深達度・褥瘡被覆剤と軟膏の選択
	3	新生児～小児のスキンケア
	4	＜ストーマケアⅠ＞ストーマリハビリテーションとストーマサイトマーキング 術前から始まるストーマ保有者への関わり
	5	＜ストーマケアⅡ＞ストーマ周囲皮膚のケアともっと知ってほしいストーマ用品
	6	＜ストーマケアⅢ＞ストーマ造設法と合併症・そのケアの方法
記号・番号	排尿ケア看護領域	
D	1	＜排尿ケアの基本＞ 今さら聞けないカテーテルの基本、排尿ケアを多職種で解決するコツ
記号・番号	手術看護領域	
E	1	＜周術期看護レベルアップ1＞ 手術を受ける患者の看護をさらに充実～術前編～
	2	＜周術期看護レベルアップ2＞ 手術を受ける患者の看護をさらに充実～術後編～

研修日時、場所、受付締切等は「研修情報一覧」をご覧ください。

記号・番号	リエゾン精神看護領域	
F	1	精神状態のアセスメント・一般的な精神ケア
	2	精神疾患をもつ患者の理解と看護
	3	不安・抑うつ of 患者の理解と看護
	4	希死念慮・自殺企図 of 患者の理解と看護
	5	怒りを呈する患者の理解と看護
	6	せん妄 of ハイリスク患者・せん妄を発症した患者の理解と看護
	7	看護に役立つ心理療法
	8	精神領域の薬を知ろう！～向精神薬の知識～
	9	不眠 of 患者の理解と看護
記号・番号	認知症看護領域	
G	1	認知症を知る～認知症看護 basic～
	2	認知症とその看護を知る～認知症看護 advance～
	3	認知症看護～身体拘束に変わるケアについて
記号・番号	呼吸ケア看護領域	
H	1	呼吸フィジカルアセスメント～見えない病変部位を探る～
	2	呼吸のフィジカルアセスメント
	3	気管切開患者の理解
	4	人工呼吸器装着患者の看護
	5	血液ガス分析を評価する(基礎編)
	6	血液ガス分析を評価する(応用編)
	7	NPPV 管理
	8	酸素療法を使いこなそう！
	9	口腔ケアの大切なポイント
	10	人工呼吸器とケア
	11	RRS(ラピッドレスポンス)を起動してみよう！
記号・番号	入退院支援看護領域	
I	1	看護師主導の入退院支援
記号・番号	新生児集中ケア看護領域	
J	1	新生児蘇生法 スキルアップコース
記号・番号	脳卒中看護領域	
K	1	もしかして脳卒中！？院内発症脳卒中を疑った際の対応
	2	脳梗塞の病態生理と看護



## がん看護 <がん薬物療法看護 副作用対策>

### ～がん薬物療法の副作用対策の基礎を学ぼう～

【連絡先】 中別府 多美得 本院・がん看護領域

#### 【一般目標】

抗悪性腫瘍薬の特性を理解し、がん薬物療法に伴う主な副作用のケアを学ぶことができる

#### 【行動目標】

- 1) がん薬物療法に伴う副作用の種類と出現時期、看護ケアがわかる
- 2) がん薬物療法を受ける患者の皮膚障害のケアの実際がわかる
- 3) がん薬物療法を受ける患者の栄養評価と口腔ケアの実際がわかる

#### 【受講者】

- ・定員人数:15人程度
- ・受講条件:がん薬物療法に携わり、副作用対策を学びたい看護師
- ・該当するキャリアラダー:レベル1以上

#### 【研修形式】

- 対面形式  対面形式とZoomを併用
- Zoom形式  YouTube
- その他( )
- 未定

#### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:がん化学療法看護認定看護師 :中別府 多美得  
がん看護専門看護師/皮膚・排泄ケア認定看護師 :花田 正子  
緩和ケア認定看護師/NST 専門療法士:菊池 祥子
- ・具体的な学習項目:
  - 1) がん薬物療法の副作用管理における基礎知識を学ぶ
  - 2) がん薬物療法を受ける患者の皮膚障害のケアを学ぶ
  - 3) がん薬物療法を受ける患者の栄養管理と口腔ケアを学ぶ

#### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・感染状況に応じて、ZOOMを活用した研修など講義方法を一部変更する場合があります。
- ・会場での受講は事前に体温と体調確認を行います。  
なお、マスク・ゴーグルの着用は院内基準に準じて行います。





## がん看護〈オピオイドが必要となる患者のケア入門〉

～がん疼痛・呼吸困難感のマネジメントを学ぼう～

【連絡先】 松尾あゆみ 本院・がん看護領域

### 【一般目標】

オピオイドが必要となる患者の体験を理解し、症状緩和の方略を学ぶことができる。

### 【行動目標】

- 1) 症状緩和の基本的な考え方を理解することができる。
- 2) 疼痛・呼吸困難感を生じた患者の情報収集と、対応を導き出すプロセスを知ることができる。
- 3) 疼痛・呼吸困難感に対する看護の記録方法がわかる。
- 4) オピオイドが必要な患者ケアについて、看護師の役割がわかる。

### 【受講者】

- ・定員人数: 15 人(会場での受講の場合)
- ・受講の条件: がん看護に携わっている、または関心のある方、もう一度学びたい方
- ・該当する臨床ラダー: IIレベル以上

### 【研修形式】

- 対面形式

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名: 松尾あゆみ(がん看護専門看護師・がん性疼痛認定看護師)  
服部雅美 寺田惟香(がん性疼痛認定看護師)  
吉田有里 菊池祥子 山下裕美(緩和ケア認定看護師)

・具体的な学習項目:

- 1) オピオイドが必要となる患者のフィジカルアセスメント(問診・視診・聴診・触診)やカルテからの情報収集の方法、プロセスなど疼痛・呼吸困難感を読み解く技をお伝えします
- 2) 看護師ができる疼痛・呼吸困難感を持つ患者への対応を考えます。
- 3) 疼痛・呼吸困難感のある患者の記録や報告のポイントをお伝えします。

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

- 1) 医療用麻薬の実践的な活用方法については、「がん疼痛を有する患者のケア基礎(オピオイドの基本のき)」でおこないます。eラーニングシステム Cloud Campus を活用したオンライン講義となりますので、事前に視聴をお願いします。
- 2) 感染状況に応じて、ZOOM を活用した研修開催となる場合があります。講義方法を一部変更する場合があります。
- 3) 会場での受講は事前に体温と体調確認を行います。マスク・ゴーグルの着用をお願いします。

### 【評価方法、基準】

自己記入式アンケートによる主観的評価で、受講者の 70%以上が評点 3 以上と評価した場合、達成とする



## 多職種で考えるがんの症状マネジメント

～骨転移を有する患者の危険な兆候を見逃さないために！～

【連絡先】尾崎 直美 本院・がん看護領域

### 【一般目標】

骨転移におけるマネジメントを多職種で検討し、対応を見出すことができる

### 【行動目標】

- 1) 骨転移の症状マネジメントやオンコロジーエマージェンシー時の観察や検査や治療方法を知る  
※オンコロジーエマージェンシー: 早急な対応を講じなければ不可逆的な機能障害を起し、致命的となりうる病態
- 2) 骨転移におけるマネジメントを多職種の専門性を活かし、多職種で検討することができる
- 3) 骨転移の特徴を踏まえた多職種の役割を知ることができる

### 【受講者】

- ・定員人数: 20 人(看護師定員) ※多職種参加研修となります
- ・受講条件: 受講の条件: がん看護に携わっている、または関心のある方
- ・該当する臨床ラダー: I レベル以上

### 【研修形式】

- 対面形式                       対面形式と Zoom を併用
- Zoom 形式                       YouTube
- その他(                                      )
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名: 看護師: 尾崎直美、山下裕美、松尾あゆみ、花田正子、渡邊直美  
(がん看護専門看護師・放射線療法認定看護師・緩和ケア認定看護師・がん性疼痛看護認定看護師)  
 医師: (がん研修室室長、がん緩和ケア室室長、整形外科、画像診断科他)  
 理学療法士

#### ・具体的な学習項目:

- 1) 骨転移におけるオンコロジーエマージェンシーとは何かを学ぶ
- 2) オンコロジーエマージェンシーを起こしやすい疾患や病態、緊急対応の必要性を知る  
(必要な検査やコンサルテーション・治療、治療が遅れることでの患者への全人的影響等)
- 3) 骨転移における骨折等、オンコロジーエマージェンシーをきたしやすい事例をもとに、骨転移フローを活用しながら、マネジメントを多職種で検討する
- 4) それぞれの職種がどのような対応や連携が必要なのかをディスカッションする
- 5) 院内のリソースを知る

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

- 1) 骨転移フローチャートを一読する( 本院 HP の部署別 HP よりがんセンター内がん緩和ケア情報内に掲載しています)
- 2) 感染状況に応じて、ZOOM を活用した研修開催となる場合があります。講義方法を一部変更する場合があります。
- 3) 会場での受講は事前に体温と体調確認を行います。マスク・ゴーグルの着用をお願いします。

## やってみよう！急変対応（院内のみ）

【連絡先】 外山夏子 院・救急看護領域

### 【一般目標】

急変の初期対応における知識や技術を学び実践に活かすことができる

### 【行動目標】

- 1) 急変とその兆候について理解できる
- 2) 急変の発見から院内急変対応チームの到着までの対応を学ぶことができる
- 3) 急変対応に必要な物品について学ぶことができる
- 4) 急変時の報告・連絡方法について理解できる
- 5) 急変対応におけるチーム活動の必要性が理解できる

### 【受講者】

- ・定員人数：研修 1 回につき 10 名
- ・受講の条件：BLS 受講済み・急変対応について学びたい方
- ・該当するクリニカルラダー：レベル I 以上

### 【研修形式】

- 対面形式                       対面形式と Zoom を併用
- Zoom 形式                       YouTube
- その他(                      )
- 未定

### 【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名：外山夏子(救急看護認定看護師)、杉本尚子(クリティカルケア認定看護師／診療看護師)、村田宏美(クリティカルケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目：急変の初期対応に必要な知識と技術を学ぶ  
チームコミュニケーションを学ぶ  
急変対応のシミュレーション学習

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・事前準備：①BLS の復習と②急変対応に関する事前課題に取り組み参加して下さい
- ・服装：ユニフォーム・私服は問いませんが、動きやすい格好で参加してください  
(胸の大きく開いたものやヒールの高い靴、ミニスカート・ショートパンツなどは控える)

## 災害看護

【連絡先】 外山 夏子 本院・救急看護領域

### 【一般目標】

災害の基礎知識と災害時に必要とされる看護について学び、災害対応に活かすための土台づくりを目指す

### 【行動目標】

- 1) 災害の分類について理解できる
- 2) 平時と災害時との医療の違いを理解できる
- 3) 災害時の看護活動について理解できる
- 4) 一次トリアージ(START 法)について理解できる

### 【受講者】

- ・定員人数： 制限なし
- ・受講の条件： 災害看護に興味のある方
- ・該当するクリニカルラダー： レベル I 以上

### 【研修形式】

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 対面形式    | <input type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用     |
| <input type="checkbox"/> Zoom 形式 | <input checked="" type="checkbox"/> YouTube |
| <input type="checkbox"/> その他( )  |   |
| <input type="checkbox"/> 未定      |   |

### 【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名：外山夏子(救急看護認定看護師)、杉本尚子(クリティカルケア認定看護師/診療看護師)
- ・具体的な学習項目： 災害の基礎的な知識について  
災害時の看護活動について  
一次トリアージ(START 法)について

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

特になし

**災害看護-基礎編-**

【連絡先】 齊藤 静香 足立・救急看護領域

**【一般目標】**

災害や災害看護の特徴を学び、災害発生時に最大多数への最善が尽くせるよう、緊急度・優先度を判断することができ、不安なく看護実践ができるための基礎を学ぶことを目指す。

**【行動目標】**

- 1) 災害の種類・特徴を学ぶことができる
- 2) 災害看護の実際を理解することができる
- 3) トリアージを行うことにより、緊急度・優先度を判断することができる

**【受講者】**

- ・定員人数: 対面最大人数 15 名
- ・受講条件: 災害看護について興味・関心がある者
- ・該当するキャリアラダー: レベル I 以上

**【研修形式】**

- |                                  |  |
|----------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 対面形式    | <input checked="" type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用 |
| <input type="checkbox"/> Zoom 形式 | <input type="checkbox"/> YouTube                   |
| <input type="checkbox"/> その他( )  |  |
| <input type="checkbox"/> 未定      |  |

**【講師名、具体的な学習項目】**

- ・講師名: 齊藤 静香
- ・具体的な学習項目:
  - 1) 講義: 災害の種類や特徴、災害看護の実際、トリアージタグ記入に必要な知識を説明する
  - 2) 机上シミュレーション: 患者情報をパワーポイントで提示し、実際にトリアージを実施する

**【事前準備、持参物品、注意事項など】**

なし

**災害看護-応用編-**

【連絡先】 齊藤 静香 足立・救急看護領域

**【一般目標】**

災害看護―基礎編―で学んだ知識と技術を応用し、災害発生時に不安なく看護実践が行えるよう緊急度・優先度が判断できるようになることを目指す。

**【行動目標】**

- 1) 模擬患者のトリアージを正確に行い、緊急度・優先度を判断することができる
- 2) トリアージタグの記入方法を知り、実践することができる
- 3) トリアージの結果から患者に必要なケアを判断することができる

**【受講者】**

- ・定員人数: 対面最大人数 15 名
- ・受講条件: 災害看護について興味・関心がある者
- ・該当するキャリアラダー: レベル I 以上

**【研修形式】**

- 対面形式                       対面形式と Zoom を併用
- Zoom 形式                       YouTube
- その他(                                      )
- 未定

**【講師名、具体的な学習項目】**

- ・講師名: 齊藤 静香
- ・具体的な学習項目:
  - 1) 講義: 災害看護―基礎編―の内容を復習する
  - 2) 机上シミュレーション: 患者情報をパワーポイントで提示し、二次トリアージまで実施する

**【事前準備、持参物品、注意事項など】**

なし

## 褥瘡管理Ⅰ：予防に勝るケアはない！ 褥瘡を予防できるナースになろう

【連絡先】熊坂 綾乃 本院・皮膚・排泄ケア領域

### 【一般目標】

褥瘡の予防ケアを提供できるようになるために、褥瘡管理についての知識と技術を習得する

### 【行動目標】

- 1) 褥瘡が発生することの問題点を述べることができる
- 2) 皮膚の解剖と生理機能を述べることができる
- 3) 褥瘡発生のメカニズムとリスクアセスメントを知る
- 4) MDRPU とスキン-ケアについて知る
- 5) 褥瘡予防の具体的ケア方法を知る

### 【受講者】

- ・定員人数:定員:30名
- ・受講の条件:看護師、他職種で興味のある方

### 【研修形式】

- 対面形式  対面形式とZoomを併用
- Zoom形式  YouTube
- その他( )
- 未定

### 【本学勤務者以外へのYouTube公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:下村 貴司、熊坂 綾乃
- ・具体的学習項目:褥瘡予防の必要性を理解しその発生機序と予防の具体的な方法を学びます

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・前編と後編の2部構成ですので両日参加できるよう勤務調整をお願いします
- ・それぞれ事前学習があります

## 褥瘡管理Ⅱ：創傷治癒を促進するのはあなたのケア次第！

### ～創傷治癒過程・褥瘡の深達度・創傷被覆剤と軟膏の選択～

【連絡先】 熊坂 綾乃 本院・皮膚・排泄ケア領域

#### 【一般目標】

- 1) 褥瘡治癒を促すケアを提供できるようになるために、創傷管理についての知識と技術を習得する
- 2) 患者の褥瘡の状態に合わせた治癒を促すための創傷被覆剤と軟膏について理解する

#### 【行動目標】

- 1) 褥瘡の深達度(DTI を含む)について述べることができる
- 2) 創傷(急性創傷と慢性創傷)の治癒過程と DESIGN-R について知る
- 3) 創傷被覆剤と軟膏の特徴を知る
- 4) 患者の全身状態や褥瘡の状態に合わせて創傷被覆剤や軟膏を選択できる

#### 【受講者】

- ・定員人数:定員:30名
- ・受講の条件:看護師、他職種で興味のある方

#### 【研修形式】

- |  |   |
|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 対面形式 | <input type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用 |
| <input type="checkbox"/> Zoom 形式         | <input type="checkbox"/> YouTube        |
| <input type="checkbox"/> その他( )          |   |
| <input type="checkbox"/> 未定              |   |

#### 【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

#### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:下村 貴司、児玉 操
- ・具体的な学習項目
  - ① 褥瘡をアセスメントするために創傷治癒過程と DESIGN-R について学びます
  - ② 患者の状態にあわせたケアを提供できるように創傷被覆剤と外用薬について学びます

#### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・前編と後編の2部構成ですので両日参加できるよう勤務調整をお願いします
- ・それぞれ事前学習があります

## 皮膚・排泄ケア〈新生児～小児のスキンケア〉

～新生児期～小児期のスキンケアを一緒に学んでみませんか～

【連絡先】 児玉 操 本院 皮膚・排泄ケア領域

### 【一般目標】

新生児～小児期でのスキンケアを学ぶ

### 【行動目標】

- 1) 新生児期～小児の皮膚の特徴を知ることができる
- 2) 皮膚にやさしいスキンケアとよくみられるスキントラブルを知ることができる
- 3) スキントラブルに対する対処法を知る

### 【受講者】

- ・定員人数: 5 名
- ・受講条件: スキンケアに興味のある看護師
- ・該当するキャリアラダー: レベル I 以上

### 【研修形式】

- 対面形式  対面形式と Zoom を併用
- Zoom 形式  YouTube
- その他( )
- 

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名: 児玉 操
- ・具体的な学習項目: 1) 新生児～小児期の皮膚の特徴  
2) こどもに合ったスキンケアの方法を学びます

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・事前学習あり(部署で困った皮膚障害事例を 1 事例)
- ・会場での受講は事前に体温と体調確認を行います。
- ・マスク、ゴーグルの着用をお願いします。
- ・私服可、筆記用具持参



## ストーマケアⅠ：ストーマリハビリテーションとストーマサイトマーキング ～術前から始まるストーマ保有者への関わり～

【連絡先】熊坂 綾乃 本院・皮膚・排泄ケア領域

### 【一般目標】

ストーマ保有者の健康的な日常生活への復帰を効果的に援助できるようなストーマリハビリテーション及び、患者の身体状況や術式に応じたストーマサイトマーキングの基礎的な知識と技術を習得する

### 【行動目標】

- 1) リハビリテーション医学におけるストーマリハビリテーションの特徴を説明できる
- 2) ストーマからの排泄とボディイメージの変化が患者に及ぼす影響を説明できる
- 3) ストーマ造設に伴う患者の心理的状態の変化の概略を説明できる
- 4) ストーマサイトマーキングの意義と方法を説明できる

### 【受講者】

- ・定員人数:16名
- ・受講条件:特になし
- ・該当するキャリアラダー:全てのレベルにおいて参加可能

### 【研修形式】

- |  |   |
|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 対面形式 | <input type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用 |
| <input type="checkbox"/> Zoom 形式         | <input type="checkbox"/> YouTube        |
| <input type="checkbox"/> その他( )          |   |
| <input type="checkbox"/> 未定              |   |

### 【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:熊坂綾乃
- ・具体的な学習項目:ストーマリハビリテーションの特徴と受容を支援するストーマサイトマーキングの方法について学びます

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

制服・私服ともズボンを着用する Tシャツでの参加が望ましい

## 皮膚・排泄ケア〈ストーマケアⅡ〉

### ～ストーマ周囲皮膚のケアともしっかりと知ってほしいストーマ用品概要～

【連絡先】 児玉 操 本院 皮膚・排泄ケア領域

#### 【一般目標】

ストーマ周囲皮膚障害に対して適切な処置ができるために予防的スキンケアの意義と方法、及びストーマ用品の基本的な知識について理解する

#### 【行動目標】

- 1) ストーマと周囲皮膚の観察点を列挙できる
- 2) ストーマ周囲皮膚炎とその対策について述べるができる
- 3) 皮膚保護剤とストーマ袋ならびにストーマ用品について知る

#### 【受講者】

- ・受講条件： ストーマケアにかかわっている看護師、ストーマケアに興味のある看護師
- ・該当するキャリアラダー： レベルⅠ以上

#### 【研修形式】

- |  |                                       |
|--|---------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 対面形式 | <input type="checkbox"/> 対面形式とZoomを併用 |
| <input type="checkbox"/> Zoom形式          | <input type="checkbox"/> YouTube      |
| <input type="checkbox"/> その他( )          |                                       |

#### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名：児玉 操
- ・具体的な学習項目：ストーマ周囲皮膚障害とその対策、ストーマ用品の特徴について

#### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・会場での受講は事前に体温と体調確認を行います。
- ・マスク、ゴーグルの着用をお願いします。
- ・私服可、筆記用具持参

## ストーマケアⅢ：ストーマ造設法と合併症・そのケアの方法

【連絡先】熊坂 綾乃 本院・皮膚・排泄ケア領域

### 【一般目標】

ストーマ保有者の健康的な日常生活への復帰を効果的に援助できるように、ストーマリハビリテーションの基礎的な知識と技術を習得する

### 【行動目標】

- 1) ストーマの手術と術後合併症の種類について述べることができる
- 2) 原因の概略と対策について説明できる
- 3) ストーマ合併症のケア方法について知る

### 【受講者】

- ・定員人数:定員:15名
- ・受講の条件:看護師、他職種で興味のある方

### 【研修形式】

- 対面形式                       対面形式とZoomを併用  
 Zoom形式                       YouTube  
 その他(                                      )  
 未定

### 【本学勤務者以外へのYouTube公開】

- 公開あり  
 公開なし  
 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:小川 真平(一般・消化器外科)、下村 貴司
- ・具体的な学習項目:ストーマ造設の手術手技を動画で見ながら学び、その後の合併症とケアについて学びます

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・特になし

## 排尿ケアの基本

### 今さら聞けないカテーテルの基本、排尿ケアを多職種で解決するコツ

【連絡先】熊坂綾乃 本院・排尿ケアチーム

#### 【一般目標】

排尿困難のある患者が、QOLを保ち日常生活を送ることができるように、排尿にまつわる基本的な知識と、排尿ケアの基本を学び、多職種で連携していくことができる

#### 【行動目標】

- 1) 排尿にまつわる解剖・生理が理解できる
- 2) 排尿障害の検査を知る
- 3) 排尿日誌をつけて、排尿障害について説明できる
- 4) カテーテル管理の基本が理解できる
- 5) 多職種で連携して、排尿ケアを理解することができる

#### 【受講者】

- ・定員人数:20名
- ・受講条件:特になし
- ・該当するキャリアラダー:全てのレベルで参加可能

#### 【研修形式】

- 対面形式  対面形式とZoomを併用
- Zoom形式  YouTube
- その他( )
- 未定

#### 【本学勤務者以外へのYouTube公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

#### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:熊坂綾乃、寺村愛、泌尿器科医師
- ・具体的な学習項目:排尿管理の基本について、講義で学び、現場での排尿にまつわる困りを、GWを通して学びます。

#### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

特になし 私服可

## 周術期看護レベルアップ1

### 手術を受ける患者の看護をさらに充実～術前編～

【連絡先】 荒木田 真子 本院  
森 舞 八千代  
手術看護領域

#### 【一般目標】

麻酔や手術侵襲、術前・術中に行われる患者へのケアや説明を理解し、術前看護に活かすことができる

#### 【行動目標】

- 1) 手術を受ける患者の、ケアをするための根拠が理解できる
- 2) 患者が手術室で受けるケアについて理解できる
- 3) 術前看護が麻酔や手術侵襲に与える影響を理解し、術前患者の看護を考えることができる
- 4) 研修を通して、日々行っている周術期看護を振り返ることができる

#### 【受講者】

- ・定員人数:制限なし
- ・受講条件:周術期患者の看護を深めたい方
- ・該当するキャリアダー:レベルⅠ～Ⅱ

#### 【研修形式】

- 対面形式
- 対面形式とZoomを併用
- Zoom形式
- YouTube
- その他( )
- 未定

#### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:荒木田真子、森舞、高橋典子
- ・具体的な学習項目:
  - ① 手術を受ける患者に必要な情報収集とその根拠について
  - ② 術前訪問で患者が受ける説明をもとに手術室で受ける看護ケアについて理解する
  - ③ 手術を受ける患者の麻酔(全身麻酔・硬膜外麻酔)について
  - ④ 手術を受ける患者の手術侵襲(合併症・体位・侵襲)について上記内容をオンライン講義形式で実施。講義後、質疑応答を通して疑問の解決を行う

#### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・レベルアップ2は術中から術後編となります。合わせて参加をお勧めいたします。

## 周術期看護レベルアップ2

### 手術を受ける患者の看護をさらに充実～術中から術後編～

【連絡先】 荒木田 真子 本院  
森 舞 八千代  
手術看護領域

#### 【一般目標】

手術を受ける患者の麻酔や手術体位、手術侵襲を理解し、術後看護に活かすことができる

#### 【行動目標】

- 1) 手術を受ける患者の麻酔の種類や方法による違いについて理解できる
- 2) 手術を受ける患者の手術侵襲を理解し、術後に行われるケアを深めることができる
- 3) 手術を受ける患者の看護について理解することができる

#### 【受講者】

- ・定員人数： 制限なし
- ・受講条件： 周術期看護を深めたい方
- ・該当するキャリアラダー： 全てのラダー対象

#### 【研修形式】

- 対面形式
- 対面形式と Zoom を併用
- Zoom 形式
- YouTube
- その他( )
- 未定

#### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名：荒木田真子、森舞、高橋典子
- ・具体的な学習項目：

- ① 手術を受ける患者の麻酔(麻酔の種類, リスク)について
- ② 手術を受けた患者の手術侵襲(合併症, 体位, 侵襲)と術後看護について
- ③ 手術で行われる流れなど一部動画などを用いて理解する

上記内容をオンライン講義形式で実施。講義後、質疑応答を通して疑問の解決を行う

#### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・レベルアップ 1 は術前編となります。合わせて参加をお勧めいたします。

## 精神状態のアセスメント・一般的な精神ケア

【連絡先】 安田 妙子 本院  
山内 典子 八千代医療センター  
リエゾン精神看護領域

### 【一般目標】

患者さんの精神状態が心配な時や、様子がいつもと違う時に役立つ精神状態のアセスメントの方法を学び、一般的な精神ケアの考え方についても理解することができる。

### 【行動目標】

- 1) 精神状態のアセスメントとは何か理解する
- 2) 精神状態のアセスメントに必要な情報や実際の方法について理解する
- 3) 一般的な精神ケアの考え方を理解する

### 【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:患者や家族の精神状態のアセスメントおよび精神ケアで困った経験がある者、興味関心をもつ者
- ・該当する臨床ラダー: Iレベル以上

### 【研修形式】

- |                                 |   |
|---------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 対面形式   | <input type="checkbox"/> 対面形式とZoomを併用       |
| <input type="checkbox"/> Zoom形式 | <input checked="" type="checkbox"/> YouTube |
| <input type="checkbox"/> その他( ) |   |
| <input type="checkbox"/> 未定     |   |

### 【本学勤務者以外へのYou Tube公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:  
異儀田はづき(看護学部教員, 精神看護 CNS)
- ・具体的な学習項目
  - 1) 精神状態のアセスメントとは何か
  - 2) 精神状態のアセスメントに必要な情報や実際の方法について
  - 3) 事例を用いた精神状態のアセスメント
  - 4) 一般的な精神ケアについて

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

## 精神疾患をもつ患者の理解と看護

【連絡先】 安田 妙子 本院  
山内 典子 八千代医療センター  
リエゾン精神看護領域

### 【一般目標】

一般病棟で出会う精神疾患をもつ患者の理解と基本的な看護を学ぶ

### 【行動目標】

- 1) 一般病棟で出会う精神疾患をもつ患者の特徴を理解する
- 2) 精神疾患をもつ患者への対応の基本を理解することができる

### 【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:精神疾患をもつ患者の対応等で困った経験がある者、興味関心をもつ者
- ・該当するクリニカルラダー: Iレベル以上

### 【研修形式】

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 対面形式    | <input type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用     |
| <input type="checkbox"/> Zoom 形式 | <input checked="" type="checkbox"/> YouTube |
| <input type="checkbox"/> その他( )  |   |
| <input type="checkbox"/> 未定      |   |

### 【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習目標】

- ・講師名:  
異儀田はづき(看護学部教員, 精神看護 CNS)
- ・具体的な学習項目:
  - 1)一般病棟で出会う精神疾患の特徴を理解する
  - 2)精神科医(リエゾンチーム)の介入が必要な観点を理解する
  - 3)精神疾患への対応の基本、かかわりの工夫を理解する

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください



## ～不安・抑うつのある患者の理解と看護～

【連絡先】 安田 妙子 本院  
山内 典子 八千代医療センター  
リエゾン精神看護領域

### 【一般目標】

日ごろケアする際に対応が難しいと感じる患者さんのうち、特に不安・抑うつを抱える患者についてのこころの理解と対応を学ぶ。

### 【行動目標】

- 1) 不安の特徴・レベルと反応・背景要因などを理解し、不安のアセスメントができる
- 2) 不安のレベルに合わせた具体的な対応方法を習得する
- 3) 「うつ」の知識、身体疾患を持つ患者の抑うつ、アセスメントの視点や対応方法について理解する
- 4) 抑うつ状態にある患者の具体的なアセスメント方法を習得する

### 【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:不安・抑うつを抱える患者への対応に困った経験がある者、興味関心をもつ者
- ・該当する臨床ラダー: Iレベル以上

### 【研修形式】

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 対面形式    | <input type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用     |
| <input type="checkbox"/> Zoom 形式 | <input checked="" type="checkbox"/> YouTube |
| <input type="checkbox"/> その他( )  |   |
| <input type="checkbox"/> 未定      |   |

### 【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:  
本院:安田妙子(精神看護 CNS)
- ・具体的な学習項目
  - 1)不安・抑うつに関する基礎知識
  - 2)不安・抑うつを抱える患者の看護
  - 3)演習:不安・抑うつのアセスメント

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

## 希死念慮・自殺企図の患者の理解と看護

【連絡先】 安田 妙子 本院  
山内 典子 八千代医療センター  
リエゾン精神看護領域

### 【一般目標】

日ごろケアする際に対応が難しいと感じる患者さんのうち、特に希死念慮・自殺企図患者についてのこころの理解と対応を学ぶ

### 【行動目標】

- 1) 希死念慮・自殺企図患者の背景やアセスメントについて理解する
- 2) 希死念慮・自殺企図患者の介入や予防についての対応を習得する

### 【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:希死念慮・自殺企図患者の対応に困った経験がある者、興味関心をもつ者
- ・該当するクリニカルラダー: Iレベル以上

### 【研修形式】

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 対面形式    | <input type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用     |
| <input type="checkbox"/> Zoom 形式 | <input checked="" type="checkbox"/> YouTube |
| <input type="checkbox"/> その他( )  |   |
| <input type="checkbox"/> 未定      |   |

### 【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:元足立医療センター:金内和昭(精神看護 CNS)
- ・具体的な学習項目:
  - 1)現代の自殺問題を理解する
  - 2)希死念慮、自殺の予防と看護
  - 3)自殺が起きた場合の負の影響を最小限にする

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

## ～怒りを呈する患者の理解と看護～

【連絡先】 安田 妙子 本院  
山内 典子 八千代医療センター  
リエゾン精神看護領域

### 【一般目標】

日ごろケアする際に対応が難しいと感じる患者さんのうち、特に怒りの強い患者についてのこころの理解について学ぶ

### 【行動目標】

- 1) 怒りという感情、それに伴う行動の背景にあるこころのあり方について理解する
- 2) 怒りの強い患者への具体的な対応方法を習得する

### 【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:怒りが強い患者の対応に困った経験がある者, 関心をもつ者
- ・該当するクリニカルラダー: Iレベル以上

### 【研修形式】

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 対面形式    | <input type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用     |
| <input type="checkbox"/> Zoom 形式 | <input checked="" type="checkbox"/> YouTube |
| <input type="checkbox"/> その他( )  |   |
| <input type="checkbox"/> 未定      |   |

### 【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:  
田代真利子(看護学部教員, 精神看護 CNS)
- ・具体的な学習項目  
1) 講義:怒りを呈する患者のこころの理解

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

## せん妄のハイリスク患者・せん妄を発症した患者の理解と看護

【連絡先】 安田 妙子 本院  
山内 典子 八千代医療センター  
リエゾン精神看護領域

### 【一般目標】

日ごろケアする際に対応が難しいと感じる患者さんのうち、特にせん妄のハイリスク、あるいはせん妄を発症した患者についての身体とこころの理解、対応について学ぶ

### 【行動目標】

- 1) せん妄の発症因子、アセスメントについて理解する
- 2) せん妄のハイリスク患者への予防的介入、せん妄を発症した患者への対応方法を習得する

### 【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:せん妄患者の対応に困った経験がある者、関心をもつ者
- ・クリニカルラダー: Iレベル以上

### 【研修形式】

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 対面形式    | <input type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用     |
| <input type="checkbox"/> Zoom 形式 | <input checked="" type="checkbox"/> YouTube |
| <input type="checkbox"/> その他( )  |   |
| <input type="checkbox"/> 未定      |   |

### 【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:  
八千代医療センター:山内典子(精神看護 CNS)
- ・具体的な学習項目:
  - 1)思考力をはたらかせる
  - 2)感じる力・想像力をはたらかせる
    - ・せん妄の判断
    - ・せん妄の原因の探索と除去、根拠に基づく対応
    - ・患者さんの世界を想像して理解する支持的ケア
  - 3)患者さんの安全と尊厳・自由を並立させるケア
    - ・身体拘束をしない方法を考える

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

## 看護に役立つ心理療法

【連絡先】 安田 妙子 本院  
山内 典子 八千代医療センター  
リエゾン精神看護領域

### 【一般目標】

患者の心のケアにおける基本的な知識を習得、対応に困難を感じる患者に対する心理療法の基本を学ぶ

### 【行動目標】

- 1) 身体の病気における心のケアのあり方について理解しアセスメントできる
- 2) 対応が難しい患者への基礎的な心理療法を習得する

### 【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:心理療法に興味、関心がある者
- ・該当するクリニカルラダー: Iレベル以上

### 【研修形式】

- 対面形式
- Zoom 形式
- その他( )
- 未定
- 対面形式と Zoom を併用
- YouTube

### 【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:高野公輔 (神経精神科 公認心理師)
- ・具体的な学習項目
  - 1) 講義
    - ・病気になった人の心の状態を理解しアセスメントする
    - ・看護実践の中で用いることができる基礎的な心理療法の理解

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

## 精神領域の薬を知ろう！～向精神薬の知識～

【連絡先】 安田 妙子 本院  
山内 典子 八千代医療センター  
リエゾン精神看護領域

### 【一般目標】

病棟や外来で使用することが多い向精神薬の基本的な知識について学ぶ

### 【行動目標】

1) 向精神薬の基本的な知識について理解する

### 【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:向精神薬を内服する患者のケア経験がある者, 興味関心をもつ者
- ・クリニカルラダー: Iレベル以上

### 【研修形式】

- 対面形式
- Zoom 形式
- その他( )
- 未定
- 対面形式と Zoom を併用
- YouTube

### 【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習目標】

- ・講師名:  
本院: 赤穂理絵(精神科医)
- ・具体的な学習項目  
1) 講義  
・医療現場で使用することが多い向精神薬の基本的な知識

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

## 不眠の患者の理解と看護

【連絡先】 安田 妙子 本院  
山内 典子 八千代医療センター  
リエゾン精神看護領域

### 【一般目標】

日ごろケアする際に対応が難しいと感じる患者さんのうち、特に不眠患者についてのこころの理解と対応を学ぶ

### 【行動目標】

- 1)不眠患者の背景やアセスメントについて理解する
- 2)不眠患者の介入や予防についての対応を習得する
- 3)不眠へのリラクゼーション法を学ぶ

### 【受講者】

- ・定員人数:なし
- ・受講の条件:不眠患者の対応に困った経験がある者、興味関心をもつ者
- ・該当する臨床ラダー: Iレベル以上

### 【研修形式】

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 対面形式    | <input type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用     |
| <input type="checkbox"/> Zoom 形式 | <input checked="" type="checkbox"/> YouTube |
| <input type="checkbox"/> その他( )  |   |
| <input type="checkbox"/> 未定      |   |

### 【本学勤務者以外への You Tube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:  
本院:末益 朝衣子 (精神看護 CNS)
- ・具体的な学習項目
  - 1)不眠の原因と対応策について理解する
  - 2)不眠のアセスメントのための情報収集について理解する
  - 3)睡眠衛生指導を習得する
  - 4)リラクゼーションを学び実践する

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

事前に資料をダウンロード印刷し、研修にご参加ください

## 認知症を知る ～認知症看護 basic～

【連絡先】 せん妄予防サポートチーム 前田 文

### 【一般目標】

認知症について症状、診断、治療の基本的な知識の理解ができる。認知症をもつ人が体験している世界を理解し、その人らしさを活かした看護について学ぶ事ができる。

### 【行動目標】

- 1) 認知症の病態、診断および治療について理解する
- 2) 認知症をもつ人が体験している世界を理解し、その人らしさを活かした看護について学ぶ

### 【受講者】

- ・定員人数:未定
- ・受講条件:認知症ケアに興味関心のあるもの
- ・該当するキャリアラダー:レベル I 以上

### 【研修形式】

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 対面形式    | <input type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用     |
| <input type="checkbox"/> Zoom 形式 | <input checked="" type="checkbox"/> YouTube |
| <input type="checkbox"/> その他( )  |   |
| <input type="checkbox"/> 未定      |   |

### 【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

講師 前田 文

- 1) 講義
  - ・認知症の病態、診断治療に関する基礎的知識を理解する
  - ・認知症薬、抗精神薬の基本的知識を理解する
  - ・認知症をもつ人の世界観を知り、その人らしさを活かした看護を事例から理解する

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

PC またはスマートフォン、筆記用具



## 認知症とその看護を知る ～認知症看護 advance～

【連絡先】 前田 文 八千代医療センター・認知症看護領域  
(せん妄予防サポートチーム)

### 【一般目標】

認知症をもつ人が体験している世界を理解し、その人らしさを活かした看護について学ぶ事ができる。

### 【行動目標】

- 1) 認知症をもつ人が体験している世界を理解し、その人らしさを活かした看護について学ぶ
- 2) 認知症ケアを実践してみたいと思うことができる

### 【受講者】

- ・定員人数:制限なし
- ・受講条件:認知症ケアに興味関心のあるもの
- ・該当するキャリアラダー:レベル I 以上

### 【研修形式】

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 対面形式    | <input type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用     |
| <input type="checkbox"/> Zoom 形式 | <input checked="" type="checkbox"/> YouTube |
| <input type="checkbox"/> その他( )  |   |
| <input type="checkbox"/> 未定      |   |

### 【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名: 前田 文
- ・具体的な学習項目:
  - ・認知症をもつ人の世界観を知り、その人らしさを活かした看護を事例から理解する
  - ・認知症薬、抗精神病薬の基本的な使用目的を知る

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

筆記用具・スマートフォン及び PC

## 認知症看護～身体拘束に変わるケアについて～

【連絡先】 前田文 八千代 認知症領域(せん妄予防サポートチーム)

### 【一般目標】

認知症をもつ患者やせん妄状態の患者に対し、身体拘束具を使用せず安全に入院生活をおくれるよう支援する看護を学ぶことができる。

### 【行動目標】

- 1) 身体拘束具の弊害を学ぶことができる
- 2) 身体拘束の代替案を知ることができる
- 3) ケアを実践してみたいと思うことができる

### 【受講者】

- ・定員人数:制限なし
- ・受講条件:認知症ケアに興味関心のあるもの
- ・該当するキャリアラダー:レベル I 以上

### 【研修形式】

- 対面形式                       対面形式と Zoom を併用  
 Zoom 形式                       YouTube  
 その他( ナーシングスキル )  
 未定

### 【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- 公開あり  
 公開なし  
 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:前田 文(認知症看護 CN)
- ・具体的な学習項目:
  - 1) 講義
    - ・認知症の中核症状について知る
    - ・基本的な身体拘束具の種類、それによる弊害について知る
    - ・身体拘束に代替するケアを知る

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

筆記用具・スマートフォン及び PC

## 呼吸フィジカルアセスメント ～見えない病変部位を探る～

【連絡先】 古川智美 本院・呼吸ケアサポートチーム(RST)

### 【一般目標】

呼吸に必要なフィジカルイグザミネーションを学び、フィジカルアセスメントの必要性を理解することができる。

### 【行動目標】

- 1) フィジカルイグザミネーションに必要な5つの観察方法について学ぶことができる
- 2) 正常と異常について学ぶことができる
- 3) 体位ドレナージについて学ぶことができる
- 4) 演習を通して呼吸フィジカルアセスメントを学ぶことができる

### 【受講者】

- ・定員人数： 制限なし
- ・受講の条件： 呼吸フィジカルアセスメントを学びたい方
- ・該当する臨床ラダー： レベル I 以上

### 【研修形式】

- |                                  |   |
|----------------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> 対面形式    | <input type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用     |
| <input type="checkbox"/> Zoom 形式 | <input checked="" type="checkbox"/> YouTube |
| <input type="checkbox"/> その他( )  |   |
| <input type="checkbox"/> 未定      |   |

### 【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名：古川智美(集中ケア認定看護師)、加藤彩(慢性呼吸器疾患看護認定看護師)、外山夏子(救急看護認定看護師)、坂西佐久子(急性・重症患者看護専門看護師)、村田宏美(クリティカルケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目：呼吸フィジカルイグザミネーションとそれに基づいたフィジカルアセスメント  
体位ドレナージ  
演習を通じたフィジカルアセスメントの実践方法

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

特になし





## 人工呼吸器装着患者の看護

【連絡先】 古川智美 本院・呼吸ケアサポートチーム(RST)

### 【一般目標】

人工呼吸器の知識を理解し、人工呼吸器装着患者の看護を学ぶことができる

### 【行動目標】

- 1) 人工呼吸器の目的と基本的なモード・初期設定について理解できる
- 2) 人工呼吸器のアラームの種類と対応について理解できる
- 3) 人工呼吸器装着患者の看護ケア(体位変換・吸引・口腔ケア)を理解できる
- 4) 人工呼吸器装着患者の全人的苦痛と看護について理解できる

### 【受講者】

- ・定員人数：制限なし
- ・受講の条件：人工呼吸器管理に携わる方
- ・該当する臨床ラダー： Iレベル以上

### 【研修形式】

- 対面形式
- Zoom 形式
- その他( )
- 未定
- 対面形式と Zoom を併用
- YouTube

### 【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名：古川智美(集中ケア認定看護師)、加藤彩(慢性呼吸器疾患看護認定看護師)、外山夏子(救急看護認定看護師)、坂西佐久子(急性・重症患者看護専門看護師)、村田宏美(クリティカルケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目：人工呼吸器の目的と基本的なモード・初期設定  
人工呼吸器のアラームの種類と対応  
人工呼吸器装着患者の全人的苦痛と看護  
人工呼吸器装着患者の看護ケア(体位変換・吸引・口腔ケア)

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

特になし

## 血液ガス分析を評価する(基礎編)

【連絡先】 小林 敬子 足立医療・呼吸ケア看護領域

### 【一般目標】

酸素化能の評価・酸塩基平衡の基礎について学ぶことができる

### 【行動目標】

- 1) 血液ガス・酸塩基平衡の基礎が理解できる
- 2) 肺の酸素化能、酸素化障害について理解できる
- 3) 酸塩基平衡障害について理解できる
- 4) 酸塩基平衡の診断について学ぶことができる

### 【受講者】

- ・定員人数:10名
- ・受講の条件:血液ガス分析評価の基礎を学びたい方
- ・該当する臨床ラダー:レベル I 以上

### 【研修形式】

- 対面形式                       対面形式と Zoom を併用
- Zoom 形式                       YouTube
- その他(                                      )
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:小林敬子(集中ケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
  - 1) 講義
    - ・血液ガスの基礎について
    - ・酸塩基平衡の基礎(pH・酸・塩基)について
    - ・肺の酸素化能や酸素分圧・酸素飽和度・酸素含量・酸素運搬能について
    - ・酸塩基平衡障害について
    - ・酸塩基平衡の診断について
  - 2) 演習
    - ・酸塩基平衡診断の演習問題

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

電卓

## 血液ガス分析を評価する(応用編)

【連絡先】 小林 敬子 足立医療・呼吸ケア看護領域

### 【一般目標】

酸素化能の評価・酸塩基平衡について学ぶことができる

### 【行動目標】

- 1) 酸素化能の評価ができる
- 2) pH・酸・塩基について理解できる
- 3) 酸塩基平衡の診断について学ぶことができる
- 4) 酸塩基平衡障害を起こす病態について学ぶことができる
- 5) 酸塩基平衡障害の治療について学ぶ事ができる

### 【受講者】

- ・定員人数:各 10 名
- ・受講の条件:血液ガス分析の評価に対し理解を深めたい方
- ・該当するクリニカルラダー:レベルⅡ以上

### 【研修形式】

- |  |   |
|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 対面形式 | <input type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用 |
| <input type="checkbox"/> Zoom 形式         | <input type="checkbox"/> YouTube        |
| <input type="checkbox"/> その他( )          |   |
| <input type="checkbox"/> 未定              |   |

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:小林敬子(集中ケア認定看護師)
- ・具体的な学習項目:
  - 1) 講義
    - ・動脈血酸素分圧の評価・肺の酸素化能の評価について
    - ・酸塩基平衡の基礎(pH・酸・塩基)について
    - ・酸塩基平衡診断法・酸塩基平衡の代償について
    - ・酸塩基平衡障害を起こす病態について
    - ・酸塩基平衡障害の治療について
  - 2) 演習
    - ・酸塩基平衡診断の演習問題

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

電卓





## 酸素療法を使いこなそう！

【連絡先】 近藤直子 八千代 呼吸ケア領域

### 【一般目標】

酸素療法(酸素マスク カヌラ NHF NPPV)の特徴と方法を理解し、安全に呼吸ケアを実施する

### 【行動目標】

- 1) 酸素投与のための各種デバイスの特徴を知ることが出来る
- 2) 酸素投与中の患者の観察を知ることが出来る

### 【受講者】

- ・定員人数：2名以上
- ・受講条件：なし
- ・該当するキャリアラダー：レベル1～

### 【研修形式】

- 対面形式  対面形式とZoomを併用
- Zoom形式  YouTube
- その他( )
- 未定

### 【本学勤務者以外へのYouTube公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名：近藤直子 川原妙子 飯塚和代 大川真理子
- ・具体的な学習項目：
  - 1) 各酸素デバイスの特徴と安全に使用するための注意点
  - 2) NPPV マスクの装着方法とケア
  - 3) NHF の装着と治療中の観察・ウイニング

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

- 事前準備不要
- 筆記用具持参

## 口腔ケアの大切なポイント

【連絡先】 近藤直子 八千代・呼吸ケア領域

### 【一般目標】

口腔内の衛生状態の評価方法を理解し、具体的なケアにつなげることが出来る  
ケアが継続するために必要な知識を学ぶ

### 【行動目標】

- 1) 口腔内の評価方法を知ることが出来る
- 2) 口腔内のアセスメントから必要なケアが理解できる
- 3) ケアが継続するためのポイントが理解できる

### 【受講者】

- ・定員人数：2名以上
- ・受講条件：なし
- ・該当するキャリアラダー：レベル1～

### 【研修形式】

- |  |                                       |
|--|---------------------------------------|
| <input checked="" type="checkbox"/> 対面形式 | <input type="checkbox"/> 対面形式とZoomを併用 |
| <input type="checkbox"/> Zoom形式          | <input type="checkbox"/> YouTube      |
| <input type="checkbox"/> その他( )          |                                       |
| <input type="checkbox"/> 未定              |                                       |

### 【本学勤務者以外へのYouTube公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名：近藤直子 川原妙子 飯塚和代 大川真理子
- ・具体的な学習項目：
  - 1) 口腔内アセスメント方法
  - 2) 具体的なケア方法
  - 3) ケアの頻度

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

- 事前準備なし
- 筆記用具





## 看護師主導の入退院支援

【連絡先】石井 奈三 本院・入退院支援室

### 【一般目標】

退院後の生活を見据えて、生活者としての患者・家族を支えるための視点や対話力を養う

### 【行動目標】

- 1) 老いや病いととも生きる患者の療養生活を理解できる
- 2) 患者の病状、入院前の生活の様子、住宅環境、家族構成や家族関係、社会福祉サービスについて情報収集することができる
- 3) 治療上・生活上の課題を整理し、退院困難のアセスメントができる
- 4) 研修後、現場での困りについての解決策をみつけることができる

### 【受講者】

- ・定員人数:30名(最少催行人数 10名)
- ・受講の条件:入退院支援に関心のある看護師であれば誰でも参加可能
- ・該当するクリニカルラダー:全てのレベルにおいて参加可能

### 【研修形式】

- 対面形式                       対面形式と Zoom を併用
- Zoom 形式                       YouTube
- その他(                                      )
- 未定

### 【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師:在宅看護専門看護師 石井奈三  
慢性疾患看護専門看護師 内田邦子
- ・具体的な学習項目:  
入退院支援に必要な情報収集とアセスメント、患者・家族との対話のコツ、治療上・生活上の課題整理、事例展開、入退院支援における病棟看護師の役割

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

- ・事前準備:令和2年度に病棟に配布した「入退院支援リンクナース用 DVD」を視聴する



## もしかして脳卒中！？

### 院内発症脳卒中を疑った際の対応

【連絡先】 茂木奈津 本院・脳卒中看護

#### 【一般目標】

入院中に脳卒中を疑った場合の観察方法、相談・連絡体制について学び、病棟での看護に活かすことができる

#### 【行動目標】

- 1) 脳卒中とはどんな疾患か学び、脳卒中を起こしやすい患者の特徴を理解できる
- 2) 脳卒中を疑う徴候と症状の観察項目と方法について学ぶ
- 3) 脳卒中を疑った際に迅速に対応するための院内発症脳卒中の体制を学ぶ

#### 【受講者】

- ・定員人数:制限なし
- ・受講条件:脳卒中発症を疑った際に対応できるようになりたい方
- ・該当するキャリアラダー:全てのラダー対象

#### 【研修形式】

- |   |  |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 対面形式               | <input checked="" type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用 |
| <input checked="" type="checkbox"/> Zoom 形式 | <input type="checkbox"/> YouTube                   |
| <input type="checkbox"/> その他( )             |  |
| <input type="checkbox"/> 未定                 |  |

#### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名: 東理純子・茂木奈津
- ・具体的な学習項目:
  - 1.脳卒中とはどんな疾患か
  - 2.入院中に脳卒中を起こしやすい患者とは
  - 3.脳卒中を疑う症状と観察項目、観察方法について
  - 4.脳卒中を疑った際の相談・連絡体制について上記内容をオンライン講義形式で実施。講義後に質疑応答を通して疑問の解決を図る

#### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

医療安全ポケットマニュアルや病棟に掲示されている『院内発症脳卒中体制』表を一度確認しておいてください。



## ～脳梗塞の病態生理と看護～

【連絡先】 嶋田 延枝 足立・脳卒中リハビリテーション看護

### 【一般目標】

- 1) 脳の解剖生理を知る
- 2) 脳梗塞の病態生理と看護を知る

### 【行動目標】

- 1) 講義を通して脳の解剖生理を学ぶ
- 2) 講義を通して脳梗塞の病態生理を学ぶ

### 【受講者】

- ・定員人数:15 程度
- ・受講条件:脳卒中に興味のある方
- ・該当するキャリアラダー:レベルⅠ～Ⅲ

### 【研修形式】

- |  |   |
|--|---|
| <input checked="" type="checkbox"/> 対面形式 | <input type="checkbox"/> 対面形式と Zoom を併用 |
| <input type="checkbox"/> Zoom 形式         | <input type="checkbox"/> YouTube        |
| <input type="checkbox"/> その他( )          |   |
| <input type="checkbox"/> 未定              |   |

### 【本学勤務者以外への YouTube 公開】

- 公開あり
- 公開なし
- 未定

### 【講師名、具体的な学習項目】

- ・講師名:嶋田 延枝
- ・具体的な学習項目:脳の解剖生理、脳梗塞の病態生理と看護

### 【事前準備、持参物品、注意事項など】

筆記用具



## 看護専門領域スキルアップ研修参加申込書

記号-番号:( )

研修名:( ) 開催日:( )

師長名:( )

部署名:( )

連絡先:( )

職員番号	参加者氏名	役職名	ラダーレベル	トータル 経験年数

※空欄をご記入いただき、受付締切までに下記事務局までメール添付にてお送りください。

FAXのお申込みでも結構です。

**1週間経過しても事務局から返信がない場合は、送受信エラーの可能性もございますので  
 お手数ですが、確認のため事務局までご連絡をお願い致します。**

東京女子医科大学 女性医療人キャリア形成センター  
 看護職キャリア開発支援部門  
 e-mail: cdc.bm@twmu.ac.jp  
 T E L: 03-3353-8112 内線: 30165,30166  
 F A X: 03-3353-6793

\*\*\*\*\*

<事務局使用欄>



**参加申し込みを受け付けました**

受付印

※追加申込、変更、キャンセル等の連絡は、受付締切前は事務局まで、受付締切後は直接研修担当者まで  
 ご連絡ください。

※研修会場が変更になったり、申込多数により締切日前に受付を終了する場合があります。また、要綱作成時に  
 会場や日時が未定の研修もございますので、必ず事前にホームページで確認の上、研修に参加してください。  
 最新情報の確認方法は、実施要綱の巻頭に掲載されています。

**【研修会場】**

スキルスラボ I	スキルスラボ II	西病棟A1・A2	西病棟A3(脳)	中央手術室		
第一病棟①	第一病棟③	第一病棟④	第一病棟⑤			





